

JA安芸

農業振興対策本部
(082) 855-6176



農協だより

Vol.108

URL : <http://www.ja-aki.jp>

平成 27 年 8 月

稲作講習会

どなたでも参加できます！

内容 出穂から収穫期までの管理

* 午前の部・10:00 より * 午後の部・1:30 より

日程	8月3日(月)		8月4日(火)		8月5日(水)		8月6日(木)		8月7日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場	畑賀 2階	阿戸 2階	上瀬野 3階	瀬野 2階	東海田 2階	中野 2階	熊野 2階	中須賀 2階	追分	初神 老人集会所

各購買展示会

- ☆ 8月18日 阿戸支店
- ☆ 8月18・19日 畑賀支店
- ☆ 8月19・20日 追分支店
- ☆ 8月21・22日 熊野支店

肥料・生産資材が大特価！！
目玉商品多数展示しております
のでぜひお越しください。



貸したりするよ。お年玉やお小遣いをもらったら、「JA安芸に貯金してね」とおもしろおかしく説明しておりました。

昼食はJA安芸女性部阿戸支部の協力により、とれたての鮮やかな黄色のトウモロコシと管内産こだわり米ヒノヒカリを使ったトウモロコシごはん、育苗センターの圃場で当日の朝採りのトマトやナス、ピーマン、オクラなどを使った夏野菜カレーを全員でいただきました。また、湯がきたてのえだまめやトウモロコシもたくさん用意し、参加者は大変に満足していただきました。今回は自然・農業を学び地元野菜やお米を使った料理を食べて、けがもなく楽しんでもらい、夏の充実した1日となりました。



「第5回えだまめ収穫体験」を開催しました！

今年もこの時期に恒例となった「第5回JA安芸こだわりえだまめ収穫体験」を7月22日に阿戸町にて開催しました。食農教育の一環として自然の大切さと農業の魅力を感じていただく目的で、JA安芸管内の小学生37人とその保護者を合わせて65人の参加がありました。

当日の朝はあいにくの雨模様でしたが、えだまめ畑に出発する頃には雨も上がり阿戸町の夏の特産品である鈴生りに実ったえだまめ（湯あがり娘）を一家族5本収穫しました。えだまめを引き抜き枝から莢を一生懸命に収穫し、袋いっぱいになりました。また、今年は農家の出荷作業体験としてトウモロコシの収穫から荷作り作業を体験しました。まずは、トウモロコシの一番穂だけを収穫しコンテナに入れました。大きく実ったトウモロコシは小さな子ども達の顔が隠れるくらいあり、楽しそうに収穫をしておりました。2番目以降の穂は生で食べてもらい、収穫したては甘さはメロンくらいの甘さがありこれには子ども達よりは保護者の方が大変驚かれています。普段、体験したことのない自然に触れ、子どもたちは目を輝かせて楽しんでいました。

その後、阿戸支店の2階でトウモロコシの出荷調整作業を体験してもらいました。始めに、トウモロコシの皮を2~3枚残してむき、虫食いや先の方まで実が入っているかを確認し、規定量の重さがあるか測り、袋詰めをして、出荷できる商品を作りました。今回、232本畑から収穫し、その内141本商品化が出来き、これを産直市に出荷して皆さんの食卓に運ばれる過程を体験しました。朝早くからの収穫や害虫被害などの選別作業、出荷の袋詰め、製品率などの農家の大変さも体験しました。

また、総務部よりJAの子ども向け雑誌「ちゃぐりん」の提供があり、「この夏休み8月号は、農業や食べ物、自然や科学の記事に夏休みの料理や工作など盛りだくさんの内容となっていますので、是非、この機会に定期購読を」と説明しました。また、「JA安芸がどんな仕事をしているの?」という説明には、「農家の米や野菜の栽培の相談にのったり、肥料や農業などをまとめて買ったり、災害や事故などが起きた時の補償の仕組み、お金を預かったり